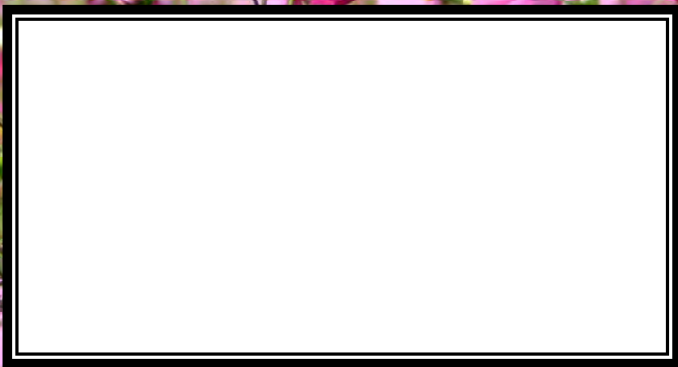


宛先



ニューズレター

低平地研究会 (LORA), 国際低平地研究協会 (IALT)

No. 75

<http://www.ilt.saga-u.ac.jp/lora/index.html>

<http://www.ilt.saga-u.ac.jp/ialt/index.html>

平成25(2013)年12月19日

低平地研究会 20周年記念事業 開催報告

低平地研究会発足20周年を記念し、特別講演会ならびに懇談会を10月24日(木)に佐賀大学理工学部6号館で開催しました。149名という多くの方々にご参加いただきました。

講演会では国土交通省九州地方整備局・永松義敬氏、前田建設工業株式会社総合企画部・岩坂照之氏をお招きし、「近未来の地方災害に対する九地整の展望」、「ファンタジー営業部の『建設的』創造」の演題でそれぞれご講演いただきました。私たちが知る機会の少ない国土交通省の災害対策活動の状況や今後の災害に対する新たな試みと動向について、また、ファンタジー営業部の活動を通じた土木の広報と組織運営方法など、幅広い内容の講演会でした。引き続き催された懇談会にもご参加いただき、盛況のうちに20周年記念事業を結ぶことができました。



永松 義敬 氏



岩坂 照之 氏

第3回月例勉強会開催報告

11月15日(金)、自治会館4階大会議室にて第3回月例勉強会を開催しました。今回の勉強会では松尾保成氏(日本建設技術株式会社)に「多目的環境材料(ミラクルソル)の環境分野への応用と展開」という話題を提供していただきました。同材料は軽量盛土のみならず、安価な水処理用の材料としても有用であり、低平地での有用性が述べられました。また、材料の物性や具体的な施工例などについて多くの質疑応答が交わされました。



水専門部会活動 特別講演会開催の報告

11月22日(金)15時から理工学部4号館都市工学科II番教室にて、講師に徳島大学環境防災研究センターの中野晋先生をお招きし、「大規模災害時の地域継続戦略～大規模災害時の企業・公益機関のBCP～」と題してご講演いただきました。参加者は15名で、国、市の災害危機管理者からのご参加もあり、災害時の避難の実態や今後に活かすべき点についての整理を行うことができました。また、BCPの考え方とその取り組みの現状について情報が得られました。質疑の中では、初期行動の重要性、企業での事前の取り組み、災害時の警察官や教員の活動、片田3原則(想定を信じるな、最善をつくせ、率先した避難)、危機管理のとらえ方、そして継続した危機管理の方法についてより理解を深めることができました。



歴史専門部会活動報告

11月24日(日)9時30分から、「筑後川流域と城跡を巡る」と題して昇開橋(諸富町)、現地散策(石塚古墳、鳥類供養塔など)、佐野常民記念館、勝尾城筑紫氏遺跡見学会を廻る見学会を行いました。佐賀市諸富地域の案内は、元佐賀県立図書館の大園隆二郎先生にお願いし、懇切丁寧な解説をいただきました。午後は鳥栖市教育委員会主催の「勝尾城筑紫氏遺跡見学会」に参加しました。20名程度の参加者でしたが、充実した一日でした。大園先生ほか、佐野常民記念館、鳥栖市教育委員会生涯学習課(鳥栖市)ふるさと元気塾のボランティアの皆様には紙面をかりてお礼申し上げます。



低平地研究に関する豆知識 -その12-

クリークの水質

低平地である佐賀平野は、その名の通り平らな地形であり、広範囲の地盤高が平均満潮位よりも低いという特徴を持っています。そのため、水の流れは緩やかになり、クリーク網と相まって佐賀平野内に水が長時間滞留するので、クリークは汚濁され易いといえます。

このような状況でも、今日のような大量生産・消費の社会構造では肥料や食糧など大量の物質が佐賀平野外から持ち込まれ、消費されて水域へ排出されますので、実はクリーク水の汚濁は自明の理です。もちろん、この汚濁された水を下水処理のように浄化できますが、下水と違って広大なクリーク網の水を集めて浄化するのはコスト的に非現実的です。

やはり水を流すことが一番の解決策です。諸事情で水を流せない場合には、洪水対策としてクリークをより積極的に活用して水を流す案も考えられます。

低平地には色々と課題がありますが、それらを俯瞰し何かと何かを組み合わせれば意外に解決策が見えてくることもあります。最先端の研究も重要ですが、このような技術の組合せを念頭に置いた研究も同様に重要であると思いつつ研究を行っています。(佐賀大学・講師 三島悠一郎)



早晩の佐賀平野を望む
(多久市八幡岳)

地域デザイン専門部会活動 報告

第13回コミュニティデザインカフェ

「建築のローカリティ」をテーマとして、12月5日(木)に佐賀大学地域連携デザイン工房で第13回のコミュニティデザインカフェを行いました。第一部の講演会では、各地で学校建築をはじめとする様々なプロジェクトの設計を行っている赤松佳珠子氏(法政大学准教授、CA代表取締役)、ならびに佐賀の鳥栖に基盤を置いて土着的に設計活動に取り組んでいる久保山博幸氏(尚建築設計アトリエ主宰、鳥栖市議会議員)をお招きし、対談形式で「私の建築のローカリティ」について語っていただき意見交換を行いました。第二部の学生作品発表会では、都市工学科3年生の建築都市デザイン演習IIの課題「小学校 -地域に根ざす学校」の成果を発表し、各母校を対象敷地とした学校空間の提案を行い、「地域の建築」という問いに対して議論しました。出席者は、学外からの来場者も含めて60名を超え、熱気を帯びた議論をすることができました。



久保山氏(左)と赤松氏(右)



会員 動向

特別会員

基礎地盤コンサルタンツ株式会社

当社は、今年の8月28日をもって、創業以来満60年となりました。60年前である昭和28年頃は、まだ戦後の復興期にあたり、その後国土の開発に伴う多くのビッグプロジェクトに参画し、地盤調査・解析で大きな実績を残してきたものと自負しています。

今後の基礎地盤コンサルタンツはこれまでの60年間の歩みをベースに、地盤に強い総合コンサルタントを目指し、地盤工学分野を再び強化させると同時に新分野を開拓し、次のステップにまい進してまいります。



有明海沿岸道路試験盛土
(動態観測)実施中

ITI ジャーナル Vol. 15、No. 2 の発行

英文機関紙「Lowland Technology International」Vol.15、No.2が発行されました。7編の論文が掲載されており、会員限定でウェブサイトでの閲覧も可能です。

Title	Authors
FOUNDATION ALTERNATIVES IN DREDGE FILL SOILS OVERLAYING ORGANIC CLAY	T. M. S. Islam, M. Nasrin and A. J. Khan
3D COUPLED MECHANICAL AND HYDRAULIC MODELING OF THE COLUMNSUPPORTED EMBANKMENT IN HIGHWAY WIDENING PROJECT	J. H. Song and L. C. Miao
PERFORMANCE OF VACCUM CONSOLIDATION IN A THICK CLAYEY DEPOSIT IN SHANGHAI	Y. J. Wu, Y. C. Yuan and J. C. Chai
COUPLING INFLUENCES OF AQUIFER SPATIAL VARIABILITY AND WASTE COMPOSITIONS ON DISTRIBUTION AND RECOVERY OF DNAPL IN STATISTICALLY HOMOGENEOUS NONUNIFORM POROUS MEDIA	A. Putthividhya and S. Rodphai
TRAJECTORY MODELING OF MARINE OIL SPILLS: CASE STUDY OF LACH HUYEN PORT, VIETNAM	D. Quang Tri, N. Cao Don and C. Yi Ching
A QUANTIFICATION ANALYSIS OF SUBURB LAND USE AND CONSTRUCTION INTENSITY BASED ON AFAR: A CASE OF THE LAND DEVELOPMENT AROUND ZIJINGANG CAMPUS, ZHEJIANG UNIVERSITY	J. R. Shi, X. M. Zhao, F. Zheng, K. Hokao and J. Ge
INHABITANT-ORIENTED ENVIRONMENTAL PREFERENCES AND LAYOUT STUDY OF SLAB HOUSE CLUSTERS IN "YANGTZE RIVER DELTA" AREA OF CHINA WITH MAS	X. Y. Ding

低平地研究会活動内容・日程の案内

◆ 暮らしと文化専門部会 講演会 ◆

講師：町田 耕造 氏

JBS (ジャパンパルーンサービス)

場所：ほほえみ館視聴覚室 (仮)

日時：平成26年1月24日(金) 16:00～

※詳細はメールなどで後日お知らせします。

編集後記

あっという間に師走になりました。今年は秋が短かった気がします。紅葉を写真に収められなかったことが残念です。編集担当：三島、江頭、日野(佐大: mishima@ilt.saga-u.ac.jp)